

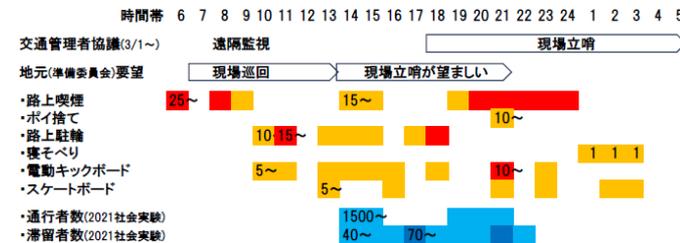
■警備業務等 今後の提案【対大阪市】

○警察協議の観点（主に治安維持）だけでなく、2017年基本計画以来のコンセプトである**上質な空間を目指すため**、警察の要求は今後縛られないよう最低限に抑える方向で協議を行っていただいた上で、**将来管理運営者の要望により警備のグレードアップを選択できるようにしたい。**（予算や収支との兼ね合いあり）

・コストUPにならない範囲で、午前中は**巡回**、午後から夜にかけては**立哨**することが、監視では判りにくい異常事態の早期発見と、有人による抑止効果の上で望ましく、**多くの人が寛ぐ時間に安全安心を提供することができる。**

・**遠隔監視**はなんば広場専用には1名必須ではなく、**他物件と掛け持ち対応を許容することでコスト削減可能にすべき。**

（【課題】異常発生時の現場出動費用。上限を定めて委託費に上乗せ or 事後精算、等）



○防犯カメラについても、警察協議上は最低限の広場用3台のみで行うこととしていただきたいが、**将来エリマネ管理エリアとなるなんさん北区間など、管理運営者の要望によりカメラ追加を選択できるようにしたい。**

○警備員が自転車や喫煙の対応に追われ他業務への手が回らなくなるよう、**負担軽減施策の実行**

・3/19新喫煙所オープン後もベンチ等での喫煙が見られ、指導員の効果も小さい。環境局様にて喫煙・ポイ捨て防止の指導や清掃の強化を行っていただくか、または、**喫煙所の案内サイン強化**が必要である。

・自転車WG等対策の実施・継続と、押し歩きや迂回の効果が大きい**机椅子を継続設置**できるようにご協力いただきたい。

■警備業務等 今後の取り組み【準備委員会】

○上質な空間を目指す観点から、**将来の警備計画を検討する。**

○警備業務の負担軽減施策の実行

・定期的な自転車押し歩き啓発活動、自転車対策WGの出席・活動の継続

○**机などへの「ゴミ持ち帰り啓発サイン」を掲出**

※**ピクト+日本語及び英語**（可能であれば+中国語、韓国語）を想定

・ゴミ捨ての種類・属性の**調査**を継続

不適切行為への注意喚起について (禁煙サイン等)

■考え方

- サインは**景観・視認性・通路幅員等の確保**のため、乱立を避け各用途のサインを一元的・統一的に検討する。
 - 表現としては禁止や命令ではなく、**ここがどういう場所なのかを説明し自らの行動を促す**方が効果的かつ優しい。
 - デザインについては専門的知見を取り入れ、**社会実験期間において効果を確認**していきたい。
 - 対象としてはそれぞれの**不適切行為発生場所の近く**に掲出する。
- 対象(広場内): ①喫煙、②自転車放置、③ゴミ捨て、④自転車走行は広場入口で行う。

【参考】広場整備前の主なサイン



- 具体的手段(看板・立札・ポスター...)、位置、大きさ、デザイン等の案は今後検討するが、進め方については相談させていただきたい。

④自転車走行

①喫煙

⑥ゴミ捨て (机椅子)

①喫煙

喫煙所がわかりにくい①

②自転車放置 (今後?)

②自転車放置

②自転車放置

①喫煙

①喫煙

②自転車放置

④自転車走行

④自転車走行

②自転車放置

④自転車走行

④自転車走行

②自転車放置